■【有識者】マニフェスト評価結果

	施策名		整理番号		評価					
No	Vision	項目	事項	事業名	有識者①	有識者②	有識者③	有識者④	全体	コメント
1	1	①	世界のクリエーターたちが集うクリエーターハブの形成	THU JAPAN 開催支援事業	5	5	3	4	4.3	国内では先進的な取組み。クリエーターの集うまちを目指して具体的な成果が出ている
2	1	②	若者が集まるデジタル大学の開設	デジタルカレッジKAGA推進事業	5	5	2	3	3.8	各種プログラムを実施。コロナ後は順調に参加人数も増加している。
3	1	③	世界に羽ばたき活躍する若者の育成	STEAM教育推進事業	5	5	5	5	5.0	試行錯誤を重ねながら事業として前進してきており、ほぼ達成した状況にあると判断した。
4				高校魅力化事業	4	4	5	4	4.3	高校魅力化についての具体的な成果の記述が乏しいが、今後の取組みにおいて事業の達成度が上がると思料する
5	1	④	e-加賀市民制度によるスタートアップ企業の集積	多拠点居住による新たな地方創生事業	5	5	4	4	4.5	e-加賀市民制度へ向けての実証事業を実施。今年度中に市の要項作成も計画されている。
6	1	⑤	若者を魅了する次世代スマート農業の促進	・スマート農業導入支援事業（R3～R4） ・ルビーロマン生産性向上事業（R4）	5	1	4	4	3.5	実証が完了しており、一定の効果が見込める支援の方向性が定まっているため、3/4程度達成したと判断した。
7	2	①	感性と体感で楽しむ未来型ショッピングゾーンを創造	未来型商業エリア推進事業	3	3	1	3	2.5	民間からの提案を受けた段階であり、具体的な事業計画や予算化はこれからの段階。
8	2	②	最適移動サービスを利用できるまちづくり	地域交通対策（ＫＡＧＡあんしんネット）事業	5	4	4	4	4.3	路線バスについて改善されており、タクシーの利用についても検討が進んでおり、3/4程度達成したと判断した。
9				MaaS推進事業	4	3	4	4	3.8	MaaSアプリは本運用開始。今年度中にオンデマンドシステムなども実証実験が予定されている。
10	2	③	空の物流・移動革命の実現	エアモビリティ等活用事業	4	2	3	4	3.3	高精度3D Mapを市内生活圏域全域で整備済。英スカイポーツ社の血液輸送実験も誘致している。
11	2	④	世界から人財を呼びこむインテリジェント住宅エリアを整備	若者が定着する、移住者が増えるまちづくり	4	2	2	4	3.0	民間の宅地開発に向けたインフラ整備案は作成。さらなる具体的整備案はこれから。
12	2	⑤	体に優しい食や個性を大切にする子育て・教育に関心のある方への住宅エリアを実現	＜再掲＞ 若者が定着する、移住者が増えるまちづくり	4	2	2	4	3.0	整備案の作成段階であり、4分の3程度の達成度と思料
13	2	⑥	RE100で地域内循環と地産地消のエネルギータウンを実現	加賀市版RE100推進事業	5	2	5	4	4.0	推進のため体系的に事業を実施できており、ほぼ達成したと判断した。

■【有識者】マニフェスト評価結果

14	3	①	温泉医療ツーリズムでインバウンドの促進	医療・介護等人財育成と医療・健康ツーリズムによる健康シティの実現 ・医療･健康ツーリズム ・医療･介護人材育成	3	3	4	4	3.5	加賀温泉医療ツーリズム事業の実施が施策であり、現状では2分の1程度の達成度と思料する
15	3	②	歴史・文化とスマートシティを体験できる体験観光の推進	北前船日本遺産推進事業 加賀大聖寺藩十万石文化再生事業	4	3	3	4	3.5	北前船日本遺産推進事業については、公正文化財のデータベース公開により情報発信も増え、PRに繋げている。 加賀大聖寺十万石文化再生事業は、方針作成中の段階。知名度向上施策は実施。
16				観光業界におけるDXの充実	3	3	4	4	3.5	旅先納税顧客データを活用したマーケティングシステム構築を今年度中に計画。運用開始は今後の予定。
17	3	③	北陸新幹線加賀温泉駅開業を見据えた魅力的な温泉地づくり	柴山潟遊歩観光ルートプロジェクト事業 ・湖岸遊歩道整備 ・柴山潟周辺土地整備	4	3	4	4	3.8	湖岸遊歩道整備は今年度中に完成予定。 柴山潟周辺土地整備は土砂受入中。
18				加賀温泉駅周辺施設整備事業	5	2	4	4	3.8	加賀温泉駅北側広場の整備は今年度中に完了予定。 駅前広場のグランドオープンに向け整備進捗中。
19	4	①	情報銀行の導入による一人ひとりの医療健康情報に基づく最適な医療サービスの提供	デジタル田園健康特区推進事業	4	1	3	4	3.0	施策の展開中である。4分の3程度の達成度と思料する
20				電子カルテシステム更新に伴うスマートホスピタル推進事業 ・医療版情報銀行 ・ＰＨＲ（パーソナルヘルスレコード）	5	5	4	4	4.5	開発事業者決定やシステム構築に参加、導入アプリ決定など、推進事業として現時点では計画通りに整備が進んでいる
21	4	②	先端テクノロジーを活用したWell-Beingなまちづくり	カード交付事業	5	3	5	5	4.5	市独自のインセンティブの交付やサポートにより交付率90.2%と全国平均んを大幅に上回った。
22				加賀市版スマートパス構想事業 ・生体パスポートを活用した手ぶらサービス事業（にこにこパーク顔認証）	4	3	5	5	4.3	運用課題の洗い出し、改善の方向性が見えており、ほぼ達成したと判断される。
23				睡眠教育事業（ねんねナビ）	5	3	4	4	4.0	積極的に事業推進を行い、相応の回答が得られていることから事業として達成されたと判断する
24				かよいの場アプリによる介護予防事業	4	3	3	4	3.5	広報誌などでの告知や高校生サポーター養成などアプリの利用促進を積極的に行っている
25				KAGA健食健歩プロジェクト（グッピーヘルスケア）	5	3	3	4	3.8	一定の成果がある一方で、インセンティブの確保、継続性が課題と考えられ、1/2程度の達成状況と判断した。
26				スマートインクルージョン推進事業 ・AIスピーカー購入助成事業 ・テレワーク推進事業	3	5	4	4	4.0	AIスピーカー購入助成事業は継続活用されているが、テレワーク推進事業については1名の面接参加のみと成果が今ひとつ。
27	4	③	全国トップクラスの子育て支援	かがっこ応援プロジェクト	5	3	5	5	4.5	第２子以降への保育料無償化や小中学校給食費無償化など、従前からの手厚い子育て支援に加え、レッジョ・エミリア・アプローチを活用した保育・教育など先進的な取り組みまで行い、充実した施策を実施中。
28	4	④	電子投票と市役所へお出かけ無用の行政サービスの実現	デジタル自治体プラットフォーム事業	3	3	3	3	3.0	様々な方向からオンライン化の検討・実現が進められており、1/2程度の達成状況と判断された。
合計点（140点満点）					120	89	102	113	106	
達成率（100点満点）					85.7%	63.6%	72.9%	80.7%	75.7%	

■【有識者】マニフェスト評価結果